令和4年度の事業概況

日ごろは、本協会の業務運営に格別のご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。 このたび令和4年度の事業概況をとりまとめましたのでお知らせします。

令和4年度における日本銀行名古屋支店発表の「東海3県の金融経済動向」では、年度当初から原油・原材料価格の高騰やウクライナ情勢等の影響を背景に、輸出と生産が足踏み状態となっており、景気は「持ち直しの動きが一服している」状態が続きました。11月以降は「横ばいで推移している」とされていましたが、3月は個人消費や生産の持ち直しにより、「緩やかに持ち直している」とされました。景気判断が引き上げられる一方、株式会社東京商工リサーチ発表の「全国企業倒産状況」では、愛知県においても倒産件数は前年を上回り、下げ止まりから増加傾向が鮮明になっています。

このような環境の下、本協会におきましては、令和4年度の保証承諾額は4,855億円(前年度対比110.5%)となり、前年度実績を上回りました。特に、コロナの影響を受けた事業者に対する保証制度である「伴走支援型特別保証制度」を中心に迅速な金融支援に努めてまいりました。保証債務残高は、2兆2,675億円(前年同期比98.3%)と前年度実績額を下回りました。代位弁済額は倒産の増加に伴い、173億円(前年度対比162.0%)と前年度実績を大幅に上回りました。

県内の中小企業・小規模事業者は、長期に及ぶ新型コロナウイルス感染症や資源価格 高騰による物価上昇の影響をはじめ、DXやカーボンニュートラルへの対応、人材の確 保など様々な課題を抱えています。

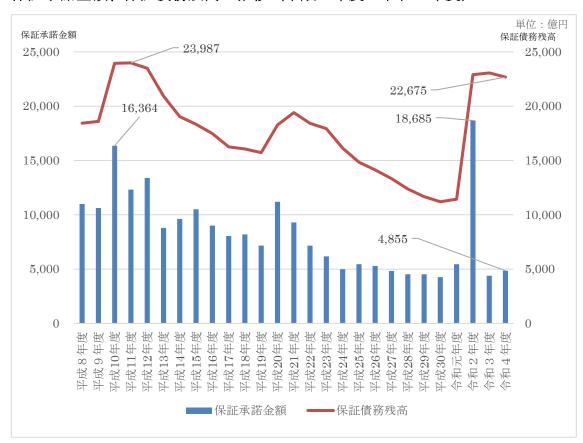
本協会ではこれらをきめ細かに把握し、適時適切な金融支援と経営支援の一体的な取組みに一層力を入れてまいりますので、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。

(単位 億円、%)

	i .						1			
区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	金 額	前年度対比	金 額	前年度対比	金 額	前年度対比	金 額	前年度対比	金額	前年度対比
保証承諾額	4, 256	94. 1	5, 454	128. 2	18, 685	342. 6	4, 395	23. 5	4, 855	110. 5
保証債務残高	11, 205	96. 0	11, 443	102. 1	22, 899	200. 1	23, 069	100. 7	22, 675	98. 3
代位弁済額	161	114.9	148	91.8	115	77. 6	107	93. 1	173	162. 0



保証承諾金額、保証債務残高の推移(平成8年度~令和4年度)



保証承諾金額の月別推移(令和4年度)



【本件についてのお問い合わせ先】

愛知県信用保証協会 企画部 企画課(担当:渡邊·平松) 〒453-8558 愛知県名古屋市中村区椿町7番9号

TEL: 052-454-0550 FAX: 052-454-0354

E-mail: kikaku@cgc-aichi.or.jp

